



# 予算「5つの柱」の重点施策

## I Youth 若者の可能性を拓く

### 県立学校の環境充実

近年の猛暑対策として、体育館や食堂の空調整備を重点強化するとともに、空調が適切に稼働できるようランニングコストの措置を拡充します。また、部活動用具や校内用具等の整備も一層進めます。

#### 県民の声

熱中症の心配がなく、充実した学校生活を送れるよう、空調設置や古い機器の更新など、学習環境を整備してほしいです。



▲図書室の学習スペース拡充。  
▼プロジェクター設置による教育環境の充実。

### 通学路の安全確保

児童の通学中の安全を早期に確保するため、交通量が多く歩道のない通学路でのカラー舗装の更新を進めます。

### 特殊詐欺等への対策

独居高齢者など特殊詐欺被害のリスクが高い世帯にとって、効果的な防犯対策となる電話の外付け自動録音装置。65歳以上の高齢者のいる世帯に1万4,000台を無償で配布します。

#### 県民の声

unnecessary 電話が激減し、効果を感じました。電話に出る時も落ち着いて対応することができ、安心です。



▲特殊詐欺被害防止キャンペーンで、手口や対策について説明。▶外付け自動録音装置(イメージ)。

### 出産・健診時などの通院交通費支援

遠方の産科医療機関等へ通院せざるを得ない妊産婦等の経済的負担を軽減するため、通院交通費を支援します。

### 子育て世帯への住宅支援

県営住宅において、LDK化やシステムバスなど子育て世帯向けリノベーションを実施します。また、モデル事業として阪神間で実施している子育て住宅促進区域の取り組みについて、対象地域の拡大を含めた検討をするなど、住みやすい環境づくりを一層推進します。



明るく開放的で、家族の様子も分かりやすいLDK化など、子育てしやすい住宅にリノベーション(県営尼崎大庄高層住宅)。

### チャレンジ留学

#### HYOGO若者「海外武者修行」応援プロジェクト

世界で学びを深めようとチャレンジする若者の留学を後押しするため、高校生の対象人数を30人に増やすとともに、対象を大学1年生まで広がります。



チャレンジ留学から帰国した高校生たちが、留学の成果や今後のキャリアプランについて意見交換。

### 不登校児童生徒支援員の全校配置支援

依然として不登校児童の増加傾向が続いている小学校。不登校児童生徒支援員の全校配置に向けて事業を拡充します。

#### その他の事業

- 県立大学の授業料等無償化(2026(令和8)年度から全学年対象)
- ケアリーバーの自立支援 など

### 障害者の就労支援

県内の障害福祉サービス事業所の工賃を底上げするため、販路拡大や商品開発などの取り組みを支援するとともに、事業所職員の意欲向上や事業所間の交流を促進します。



障害福祉サービス事業所等で製作された商品の愛称とマスコットキャラクター。

### 安全安心な日常の維持管理の強化

道路区画線の引き直しや河川堤防の点検前除草といった安全安心な日常に直結する維持管理の取り組みを継続して実施します。

#### その他の事業

- 地震や風水害に備える県土の強靱化
- コウノトリ但馬空港の防災機能向上 など

### 南海トラフ地震等への備え

大規模地震発生時の通電火災を防止するため、市町と協調し、密集市街地での感震ブレーカー設置を支援します。また、避難所の生活環境を改善し被災者の生活の質を守るため、電動簡易トイレやスポットクーラー等の備蓄を進めます。



災害時に備え、電動簡易トイレの動作確認。

## II Safety 安全安心な暮らしを守る